

俳句の基礎知識をマスターしよう！

◆教科書P66を読み、( )に言葉を入れながら俳句についてまとめよう。

- ①俳句とは ( ) (・) ( ) (・) ( ) ( ) を定型とする三句十七音の短い詩です。
- ②一句の柱として季節のことばである ( ) ( ) を用います。  
季節を表す言葉を集めて、四季ごとに分類してまとめた本を ( ) ( ) と  
いいます。
- ③ ①と②の約束を入れて詠まれた俳句の型を ( ) ( ) といいます。

◆俳句の基礎知識を確認しよう！

I 【俳句のリズム】

(初句)	(二句)	(結句)
五	七	五

※ 五・七・五の定型にとられない句を「自由律俳句」といいます。

II 【季語】

・ 季節を表す言葉で、一句に一語入るのが原則です。

※季語がない俳句もあります。「無季俳句」といいます。

III 【切れ字】

・ 句の中で、内容や意味を途中で切る働きをする語です。

・ 読み手が一番強調したいところ、一番注目してほしい句の後に置きます。

・ 「ぞ」「や」「かな」「けり」などの語があり、詠嘆(深く感動する)や余韻(風情や味わいを残す) 意味があります。

IV 【句切れ】

・ 意味や調子(リズム)のうえから、「。」が付けられるところでは、句切れの後は句切れになります。

V 【破調】 一句の調子が五・七・五の自然な流れになっていない句のことをいいます。

校塔に 鳩多き日や

句切れ

卒業す

(中村草田男)



(意) 卒業の日、ふと時計台を見ると、いつもよりもたくさんの鳩が集まってきていることに気が付きました。鳩たちが卒業を祝ってくれているように感じたのです。

教科書P66〜P70を読んで、俳句に表現されている季節や情景 作者の思いを想像し、音読してみよう！

俳句の基礎知識をマスターしよう！

◆教科書P66を読み、( )に言葉を入れながら俳句についてまとめよう。

- ①俳句とは ( ) (・) (・) ( ) を定型とする三句十七音の短い詩です。
- ②一句の柱として季節のことばである ( ) ( ) を用います。  
季節を表す言葉を集めて、四季ごとに分類してまとめた本を ( ) ( ) といえます。
- ③ ①と②の約束を入れて詠まれた俳句の型を ( ) ( ) といえます。

◆俳句の基礎知識を確認しよう！

### I 【俳句のリズム】

(初句)	(二句)	(結句)
五	七	五

※ 五・七・五の定型にとられない句を「自由律俳句」といいます。

### II 【季語】

・ 季節を表す言葉で、一句に一語入るのが原則です。

※季語がない俳句もあります。「無季俳句」といいます。

### III 【切れ字】

- ・ 句の中で、内容や意味を途中で切る働きをする語です。
- ・ 読み手が一番強調したいところ、一番注目してほしい句の後に置きます。
- ・ 「ぞ」「や」「かな」「けり」などの語があり、詠嘆(深く感動する)や余韻(風情や味わいを残す) 意味があります。

### IV 【句切れ】

- ・ 意味や調子(リズム)のうえから、「。」が付けられるところでは、句切れ字の後は句切れになります。

V 【破調】 一句の調子が五・七・五の自然な流れになっていない句のことをいいます。


校塔に 鳩多き日や 卒業す

(中村草田男)

切れ字

句切れ

季語(春)



(意) 卒業の日、ふと時計台を見ると、いつもよりもたくさんの鳩が集まってきたことに気が付きました。鳩たちが卒業を祝ってくれているように感じたのです。

教科書P66〜P70を読んで、俳句に表現されている季節や情景 作者の思いを想像し、音読してみよう！



俳句の基礎知識をマスターしよう!

◆教科書P66を読み、( ) に言葉を入れながら俳句についてまとめよう。

- ① 俳句とは ( ) (・) (・) ( ) を定型とする三句十七音の短い詩です。
- ② 一句の柱として季節のことばである ( ) ( ) を用います。  
季節を表す言葉を集めて、四季ごとに分類してまとめた本を ( ) ( ) と  
いいます。
- ③ ①と②の約束を入れて詠まれた俳句の型を ( ) ( ) といいます。

◆俳句の基礎知識を確認しよう!

I 【俳句のリズム】

(初句)	(二句)	(結句)
五	七	五
※ 五・七・五の定型にとられない句を 「自由律俳句」といいます。		

II 【季語】

・ 季節を表す言葉で、一句に一語入るのが原則です。

※ 季語がない俳句もあります。「無季俳句」といいます。

III 【切れ字】

・ 句の中で、内容や意味を途中で切る働きをする語です。

・ 読み手が一番強調したいところ、一番注目してほしい句の後に置きます。

・ 「ぞ」「や」「かな」「けり」などの語があり、詠嘆(深く感動する)や余韻(風情や味わいを残す) 意味があります。

IV 【句切れ】


・ 意味や調子(リズム)のうえから、「。」が付けられるところでは、

・ 切れ字の後は句切れになります。

V 【破調】 一句の調子が五・七・五の自然な流れになっていない句のことをいいます。

校塔に 鳩多き日や 切れ字 卒業す 季語(春)  
句切れ (中村草田男)

(意) 卒業の日、ふと時計台を見ると、いつもよりもたくさんの鳩が集まってきていることに気が付きました。鳩たちが卒業を祝ってくれているように感じたのです。



教科書P66～P70を読んで、俳句に表現されている季節や情景 作者の思いを想像し、音読してみよう!